瀬谷中だより　１０月号　　令和元年１０月３０日

＜学校教育目標＞
○ 自ら学ぶ力の育成と基礎学力の定着　〔知〕
○ 他者を思いやり、礼儀や規律を重んじる態度の育成　〔徳〕
○ 生命を尊ぶ健康な心と体の育成　〔体〕
○ 社会に貢献し、様々な人と関わり合う態度の育成　〔公・開〕

発　行　横浜市立瀬谷中学校
校　長　熊野　一隆
副校長　村上　直幸
住　所　瀬谷区中央５－４１
TEL 301-0096　FAX 301-0099

みなに希望と感動を与える合唱コンクールを！

校長　熊野　一隆

１０月下旬になっても、台風の影響が残り、学校教育活動にも支障を来すような事態が発生しています。特に先日の１９号では、体育館の屋根が吹き飛ばされ、館内が雨漏りするなど、授業に支障を来すようになってしまいました。

そのような中、瀬谷中学校では帰りの学活を中心に合唱コンクールに向け、学級が一致結束し練習に励んでいます。耳を澄ますと、校舎内のあちこちから美しい歌声がこだましています。休み時間に移動中の生徒が、校長室の前の廊下を通る時、複数で自分たちのクラスで歌う歌を口ずさみながら、ハモリながら通っていきます。あまり意識せず歌っているので、返ってのびのびと照れずに歌いながら通過していくのを聴き、自然と合唱の文化が根付いてきているのかと感じているところです。

日本で合唱コンクールが行われるようになったのは昭和に入ってからのようです。当時著名（ちょめい）な作曲家が学校教育の音楽活動に取り込もうと、欧米の合唱および合唱コンクールの現状を視察し、日本にその文化を持ち込みました。その結果 1927 年に国民音楽協会が設立され、この協会が主催する「第１回合唱競演大音楽祭」が開催。その後（1932 年）「児童唱歌コンクール」が開催され、後の「NHK 全国学校音楽コンクール」が催（もよお）されるまでに発展してきました。学校教育の音楽活動の一環からスタートした合唱ですから、当初は合唱の優劣を決めることへの批判はかなりあったようです。しかし、広く合唱が普及し、身近なものになってくる過程で、その理解も浸透してきました。海外では、特にヨーロッパにおいて、19 世紀には合唱コンクールは普及しており、ドイツ、フランス、スイスなどを中心に合唱ブームが巻き起こったようです。

歌を歌ったり、聴いたりすることで、人が希望や勇気をその歌声からもらうときがありますよね。人の心を動かす力が歌にはあると思うのです。辛いことや心が折れそうになる出来事があったとき、その歌の伝えたいことが自分の心の中に自然に入ってきて慰められたり、勇気づけられたりした経験をもっている生徒も多いと思います。合唱にかける情熱や思いが高まり、ともに切磋琢磨（せっさたくま）できるコンクールになれば良いなと思っています。また参観に来られた保護者や地域の方が、「歌の心が滲（し）みてきて、ものすごく感動した」と評価されるような合唱コンクールができれば最高だなと思っています。

今日も瀬谷中学校の校舎内で、美しい歌声を響かせ、また熱い気持ちをもった生徒が集まり、合唱コンクール優勝目指して練習しています。その歌声を聴く事に慣れてきた最近では、「逆にこの歌声もあと数日しか聴くことはできないのか」と考えに及んだ時、妙に寂しい思いがこみ上げてきました。

全国学力・学習状況調査の結果について

平成３１年４月１８日に３年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の各教科に関する結果概要をお知らせいたします。個人の結果については、すでに配布してありますので、ここでは、本校の傾向についてまとめました。今後の学習指導や生活指導に役立てていきたいと思います。

《教科別学習状況調査結果》

国語及び数学の２教科において、全国の平均正答率を下回っている状況があります。
英語については、全国の平均正答率に比べ、高い状況が見られました。

〇平均正答率（%）

	国　語	数　学	英　語
本　校	６９	５４	５７
全　国	７３	６０	５６

〈調査結果から見て特徴のあった設問：全国の平均正答率との差が大きかった設問〉

（国語）「文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える」設問、「伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く」設問の正答率が低い。

（数学）「数の集合と四則計算の可能性について理解している」設問、「簡単な場合について、確立を求めることができる」設問の正答率が低い。

（英語）「教室英語を理解して、情報を正確に聞き取ることができる」設問、「日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を正確に読み取ることができる」設問の正答率が高い。

《生活習慣・学習習慣（生徒質問紙）調査結果　＊全国平均との比較》

◇「自分には、よいところがある」と回答した生徒の割合が低い。

◇「授業以外で、全く読書をしない」と回答した生徒の割合が高い。

◇「地域の行事に参加している」と回答した生徒の割合が低い。

◇国語、数学、英語に関する興味関心について、「～の勉強は好き」と答えた生徒の割合は低いが、　「～の勉強は大切だと思う」「～の授業で学習したことは、将来、社会に出たとき役に立つと思う」と回答した生徒の割合は多い。

《課題に対する改善に向けて》

〇各教科において、学習の重要性は感じているものの、学習に向かう姿勢に課題があるため、学習内容の定着が不十分のままであると思われる。「主体的・対話的で深い学び」の視点からも学級やグループで話し合い、お互いに意見を交換し合う言語活動を今以上に授業内に取り入れ、学力の向上を図るとともに授業改善に努めていきたい。また、授業時間内で理解が難しい生徒に対しての補習授業等の取組を増やしていきたい。

〇自己肯定感を高められるように、生徒会活動や部活動だけでなく、学級内での係活動にも工夫して、全ての生徒がそれぞれに活躍できる場を確保していきたい。また、週休日における部活動についても見直し、地域で活動できる時間を増やしていきたい。

合唱コンクール

１０月３１日に厚木市文化会館において瀬谷中学校の合唱コンクールが開かれます。約１か月間、生徒たちが練習してきた成果とクラスの団結を発表いたしますので、ぜひ、ご覧になってください。参観される保護者の皆様は鑑賞チケットをお忘れないようにお願いいたします。

〇発表曲

発表順	１学年		２学年		３学年	
	学年合唱：飛び出そう未来へ		学年合唱：メッセージ		学年合唱：さくら草	
①	２組	旅立ちの時	８組	あなたへ	７組	モルダウ
②	５組	遠い日の歌	４組	証	９組	青い鳥
③	８組	地球星歌	６組	春に	３組	花
④	６組	この星に生まれて	１組	心の瞳	２組	はじまり
⑤	３組	With You Smile	７組	僕が僕を見ている	６組	海の匂い
⑥	１組	いのちの名前	２組	虹	８組	群青
⑦	７組	Believe	５組	リフレイン	１組	信じる
⑧	４組	COSMOS	３組	IN TERRA PAX	５組	言葉にすれば
⑨					４組	遥かなるときの彼方へと

〇１１月の予定

２日	(土)	ふれあい音楽会	１５日	(金)	完全下校
５日	(火)	完全下校	１８日	(月)	２学期期末試験（英・数・保体・技家）
６日	(水)	３年生進路面談①			個別級合同宿泊学習会①
７日	(木)	３年生横浜市学習状況調査	１９日	(火)	２学期期末試験（理・社・国）
		完全下校			個別級合同宿泊学習会②
８日	(金)	３年生進路面談②	２０日	(水)	小学生体験授業
１１日	(月)	３年生進路面談③	２１日	(木)	常任委員会
		完全下校	２２日	(金)	生徒会役員選挙
１２日	(火)	３年生進路面談④	２５日	(月)	完全下校
１３日	(水)	評議会	２６日	(火)	完全下校
１４日	(木)	完全下校	２７日	(水)	２年生職場体験
			２８日	(木)	２年生職場体験